

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			柳田尚一		
立憲・社民フォーラム					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費	複写サービス料金(令和3年1月~3月分)	印刷製本費	1,963	翻訳料	
		筆耕料		振込料	1,963
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年 5月 24日	現金出納簿 支出番号	1	合計	1,963

支出明細書兼支出証明書

支出番号 1

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名	
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		印刷製本費 ※該当する支出費目を記入	
5 要請・陳情活動費	6 会議費	○7 資料作成費	8 資料購入費			
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)					
支出目的 (支出事由)		政務活動に係る資料作成の為				
内 容		複写サービス料金(令和3年1月～3月分)				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額			
2021年5月24日	三英堂事務機株式会社		1,963 円			
上記のとおり支出します。						
				議員氏名	共通	印

領

30-№ 002067

領 収 書

印 紙

令和3年5月24日

社会民主党 様

下記の通り領収致しました

計 4,1963

新しい事務機(3AD) 便利な文具

三英堂事務機株式会社

代表取締役 柳 沼

郡山市大町1-6-14 電話 932-0026(代)

総務部 電話 931-6459

営業センター 郡山市喜久田町卸1-50-1

電話 (024)959-6220(代) FAX 959-6461

品 名	規 格 柄	数 量	単 価	金 額	摘 要
コピー紙	1A3月分	1式		1963	
消費 税 額					
合 計				1963	

扱 者 印

※

支出調書

会派名		代表者	経理責任者	起案者	
立憲・社民フォーラム				柳田尚	
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費	自治体法律顧問シリーズQ&A議会人の危機管理	法規追録代	5,753	参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	5753
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年5月24日	現金出納簿 支出番号	2	合計	5753

支出明細書兼支出証明書

支出番号 2

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		法規追録代 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	○	
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	調査研究に係る資料購入				
内 容	自治体法律顧問シリーズQ&A議会人の危機管理				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年 5月 24日	株式会社 ぎょうせい		5753 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通					印

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

通常払込料金 加入者負担		振替払込請求書 兼受領証	
口座番号	00140	種別	8
金額	10000		
加入者名	株式会社 ぎょうせい		
金額	千	百	十
		5	753
振込先	みずほ銀行 銀行 東京営業部 支店		
ご依頼人住所氏名 切り取らないでください。	普通預金 4913720		
	かぎヨセイ 福島県郡山市		
	郡山市議会社会民主党		
	要打電項目：103121907 様		
料 金	日 附 印		
備 考	03-05-24 郡山 市役所内 郵便局 (82445) N94140009 (CVS店番号)		

この受領証は、大切に保管してください

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください

※欄※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書

郡山市議会
社会民主党

様 令和 3 年 3 月 22 日

東京都江東区新木場1丁目18番11号 (〒136-8576)

株式会社きょう

代表取締役
社長 成 吉

金額には消費税及び地方消費税が含まれております。下記のとおりご請求いたします。
(0107-0016313)

ご請求額	¥5,753.-	お得意様No. (請求No)	50-0722521 (103121907)
------	----------	-------------------	---------------------------

お支払は 令和 3 年 5 月 31 日までをお願いします。

E

品 名	追録号数	数 量	単 価	金 額	備 考
自治体法律顧問シリーズ の危機管理 Q&A議会人	9	1	5753	5753	

(振込先) みずほ銀行東京営業部 (001)
 普通預金 4913720 カ)キョウセイ (539)
 (要打電項目) 103121907 コオリヤマシキカイ シャカイミンショト

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			柳田尚 		
立憲・社民フォーラム 					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費	D-file 2021年3月発行号(2月号)上・下 Beacon Vol.85(春号)	法規追録代		参考図書代	6,050
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年5月24日	現金出納簿 支出番号	3	合計	6,050

支出明細書兼支出証明書

支出番号 3

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		雑誌等購読料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)		調査研究に係る雑誌購読料			
内 容		D-file 2021年3月発行号(2月号)上・下 Beacon Vol.85(春号)			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年 5月 24日	イマジン出版株式会社		6,050 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 ⑨					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄	振替払込請求書兼受領証					
	口座記号番号	* 0 0 1 0 0			* 6 <small>通常払込 料金加入 者負担</small>	
		* 3 4 7 4 9				
	加入者名	* イマジン出版株式会社				
	金額	千	百	十	万	千 百 十 円
		* ¥ 6 0 5 0				
	ご依頼人	* 福島県郡山市朝日1-23-7 郡山市議会 社会民主党 様				
料金備考	日 附 印 03-05-24 郡山 市役所内 郵便局 (82445) N94140008					
記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。 この受領証は、大切に保管してください。						

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください

郡山市議会 社会民主党 様

11790

下記の通り納品致します。

¥6,050



行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2021年3月発行号(2月号) 上・下	2	2,475	4,950
2	Beacon Vol.85(春号)	1	1,100	1,100
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	3	6,050

郡山市議会 社会民主党 様

11790

下記の通り御請求申し上げます。

¥6,050



行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2021年3月発行号(2月号) 上・下	2	2,475	4,950
2	Beacon Vol.85(春号)	1	1,100	1,100
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	3	6,050

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
				柳田尚	
立憲・社民フォーラム					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費	立憲・社民フォーラム市議会 ニュース 第88号	会場費		交通費	384,810
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)	384,810	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ 掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙) 購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース 等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等 リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年 5月 28日	現金出納簿 支出番号	4	合計	384,810

支出明細書兼支出証明書

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		広報誌(紙)
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)					※該当する支出費目を記入
政務活動に伴う広報誌(紙)の発行					
内 容					
立憲・社民フォーラム市議会ニュース 第88号印刷代					
支出年月日		支 出 先		支 出 金 額	
2021年 5月 28 日		陽光社印刷(株)		384,810 円	
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通					印

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 書

No.002501

立憲・社民フォーラム市議会

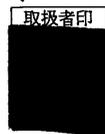
殿

¥ 385,968-

但し 立憲・社民フォーラム市議会ニュース
第88号印刷代

令和3年 5月 28日 上記正に領収いたしました

内	現金	
	小切手	
	約手	
訳	振込	
	相殺	



陽光社印刷株式会社

代表取締役 榎本 浩一

本 社 / 福島市南大野町字新目
TEL(0245)334000 FAX(0245)334002
東京連絡所 / 東京都中央区新富1-2-2
TEL(03)3352-7873

金額訂正並に社印・取扱者印なきものは無効とする

※欄※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください
※欄※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書

2021年 4月 22日

No00035694



陽光出版株式会社

代表取締役社長

本社 福島市南矢野町1丁目1番1号 TEL (024) 55-2220 FAX (024) 55-2221
東京連絡所 東京都新宿区西台1-25-803 TEL (03) 3352-7873

立憲・社民フォーラム郡山市議団様

(150209-00)

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

No.	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	消費税等	摘 要
21040184	立憲・社民フォーラム市議会ニュース 第88号	64,500	枚	5.44	350,880	35,088	

担当: [Redacted]

取引銀行 東邦銀行本店(普) 350139
福島銀行本店(普) 030451
福島信用金庫本店(普) 0105482
東北労働金庫福島支店(普) 3098115

税抜金額計	消費税等計	合計額
350,880	35,088	385,968



※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$364 \text{ mm} \times 257 \text{ mm} \times 4 \text{ 面} = 374,192 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

$$\textcircled{1} 0 (1 \text{ mm} \times 42 \text{ mm} + 45 \text{ mm} \times 7 \text{ mm}) \times 3 \text{ か所} = 1,071 \text{ mm}^2 \dots ii$$

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率 } 0.3 \% \text{ (小数点第2切り上げ)}$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額 } 385,968 \text{ 円} \times \text{対象外按分率 } 0.3 \% = 1,158 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額 } 385,968 \text{ 円} - iii = \underline{\underline{\text{対象経費 } 384,810 \text{ 円}}}$$

市議会ニュース

364
mm

3

3月市議会「議案」の特徴

コロナ感染症から市民生活や生業を守り抜き、明日へ繋がる郡山を!

今日まで新聞等で社民党と立憲民主党との合流問題が報道され、市民の皆様にご心配をお掛けいたしました。改めてこれまでの経過を申し上げます。2019年12月6日、立憲民主党より「自公政権に代わって政権を担う政党を築き上げ、政権交代を現実のものとする」ため「立憲民主党とともに行動し闘っていただきたい」とした政党合流の呼びかけがありました。社民党は呼びかけを重く受け止め、中央、地方で党内議論を深め、2020年11月14日、社民党全国連合第18回臨時大会で「社会民主党を残し運動を継続する」という選択と同時に「立憲民主党へ合流し社会民主主義の継承・発展を目指す」ことが議決されました。さらに、2021年1月30日には、社民党県連合第32回臨時大会を開催し、「立憲民主党に合流する」、「社民フォーラムの設置」、「社会民主党再生委員会」を設立するとして方針が確立されました。また、3月27日、県連合第33回定期大会で社民フォーラム、新生社民党の運動を双方が互いに認め合う事が確認され、さらに、社民党郡山総支部も県連と同様に確認されました。社民党郡山市議団は、働く者生活弱者の声や地方の声を中央に届

けるという立場で立憲民主と合流し、社会民主主義フォーラムを結成し、これまでと変わらない運動を継続することとなりました。これまで同様ご支援・ご指導をお願いいたします。

郡山市議会3月定例会は、2月22日開会、3月10日閉会の日程で開催されました。

議案は、令和2年度3月補正予算案、令和3年度当初予算案33件、条例議案13件、その他の議案2件、令和3年度補正予算案が提出され、今年4月に市長選挙が執行されるため、「骨格予算」となりました。一般会計1,209億900万円、特別会計637億9,789万7千円、企業会計370億3,488万5千円、合計2,218億2,278万2千円で、主な事業は新型コロナウイルス感染症の収束が見えないなか、市民生活や生業を守り抜き、危機的状況を乗り越えていくための予算や福島県沖地震に伴う災害対応及び国の第3次補正予算にかかわるものです。

社民党の質問・発言と態度

社民党市議団は、飯塚裕一議員、八重樫小代子議員が登壇しました。飯塚議員は、1. 里山再生事業に

ついて、2. 教育問題について、(1) 学校現場の働き方改革について、(2) 学校司書について、3. 子ども食堂への支援について、4. ワンストップ窓口「おくやみコーナー」の創設について。

八重樫議員は、1. 新型コロナウイルス感染症対策、2. 介護保険について、3. 高齢者健康長寿サポート事業について、4. 男女共同参画について、5. 雇用対策について、6. 町内会活動について、当局を質しました。

また、4本提出された請願のうち地区連合から出された「福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出請願書」について採択され、他の「福島県に甲状腺検査の学校検査を継続するよう求める請願」、「水害に関し郡山市長に住民説明を求める請願(略)」、「75歳以上の患者の医療費負担の2割化について徹底審議を求める請願」は賛成少数で否決されました。

なお、地区高退連から提出された「75歳以上の患者の医療費負担の2割化について徹底審議を求める請願」については、社民党市議団を代表して柳田尚一議員が賛成討論を行い、議員各位に賛同を求めました。



総務財政常任委員
立憲・社民フォーラム市議団会長
八重樫小代子(七期目)
郡山市七ツ池町五一六
TEL FAX 九三二一〇五二六



文教福祉常任委員
飯塚裕一(二期目)
立憲・社民フォーラム市議団幹事長
郡山市字菜根屋敷三二一六六
TEL FAX 九三三一一九九七



建設水道常任委員
柳田尚一(二期目)
立憲・社民フォーラム市議団幹事
郡山市遠瀬町河内字屋敷一五七
TEL FAX 九五五七一三二一四

257mm

常任委員会からのご報告

郡山市には4つの常任委員会があり、予算・条例などの議案や、請願などを専門的かつ効率的に審査をし、さまざまな政策実現に取り組んでいます。



総務財政常任委員会

(仮称)郡山市歴史情報・公文書館整備
麓山地区公共施設駐車場の整備について

総務財政常任委員
八重樫小代子

(仮称)歴史情報・公文書館の基本設計は、RC造一部鉄骨造、地上2階建、概算工事費約24億円。また、立体駐車場は、地上4層5段、駐車台数500台程度、概算工事費約14億円としています。併せて、立体駐車場の他、立体駐車場周囲(NHK側)30台程度、歴史情報・公文書館周囲10台程度、歴史資料館跡地30台程度整備すると共に、麓山地区公共施設駐車場として、整備区域内を600台に近づける予定です。開館は、23年度から24年度に延期です。

「らふじーい」
我々会派としては、駐車場の拡充を求めてきました。場所的には悩ましい所です。今後もしっかり注視していきます。



建設水道常任委員会

安積・三穂田・逢瀬・喜久田地区に
乗合タクシーを導入

建設水道常任委員
柳田 尚一

2025年の超高齢社会を見据え、持続可能な公共交通体系の構築を図るため、子どもから高齢者まで利用可能な新たな公共交通手段として自宅から利用できる(電話予約)乗合タクシーの導入を進めます。日和田、熱海地区は令和元年度の6月から、田村・西田地区においては、令和2年の10月から実施しています。尚、片平・中田地区においては令和4年度を目標に実施する方向で調整中となっています。高齢者の生活の足の確保が期待されます。

「らふじーい」
郊外のバス停留所は基幹道路にあり自宅からの距離が1〜2キロほど割れている生活の高齢者には便利な交通といえます。



文教福祉常任委員会

学校現場の働き方改革について

文教福祉常任委員
飯塚 裕一

令和3年4月より学校現場に統合型校務支援システムが導入されます。このシステムの導入により、名簿や出欠、成績の管理等が一元化でき、業務の効率化と負担軽減が図られることが期待されています。また、QRコード式タイムカードを活用した教職員の勤務時間管理も同時に行われます。現在常任委員会では、定例会毎に学校現場の長時間勤務の状況の報告を受けています。今後、新システムの効果がどのように現れてくるか注視していきます。

「らふじーい」
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため現代の負担が増えています。今後あらゆる手立てを講じて負担軽減を図る必要がります。



環境経済常任委員会

河内埋立処分場拡張事業について

長期的に安定したゴミ処理を行うため、令和2年度から実施している河内埋立処分場の拡張工事に加え、污水处理施設の改良工事に着手し、令和4年度の完成を目指すことが決まりました。令和2年度は、3億8,566万円、3年度は14億1,134万円、4年度は30億7,703万円、全体で48億7,400万円の事業です。埋立面積は、20,300㎡、埋立容量は、516,000㎡メートル(660,000t、約30年分)となります。令和5年度供用開始予定となっています。

「らふじーい」
本市では、一人当たりのゴミを出し量の多いのが課題となっています。今後、処分場の長期利用のため、市民の協力が不可欠です。

下採択となった請願3件について社民党の考え方

「福島県に甲状腺検査の学校検査を継続するよう求める請願」は、学校検査を継続することにより、学校の負担を懸念する声もあるが、10年を向かえても今なお子どもの健康に不安を感じる保護者がおり、子どもの健康を守ることが重要であると考え、学校検査は継続されるべきであるとし、賛成しました。

次に、「水害に関し郡山市長に住民説明を求める請願(略)」については、基本的には阿武隈川のバックウォーターが大きな要因であり、これらを管轄する国土交通省や逢瀬川の管理者である県が連携をはかり今後の対策、方針を市民に説明し、その上に立って市ができることを説明すべきと考え継続審査としました。

また「75歳以上の患者の医療費負担の2割化について徹底審議を求める請願」につ

いては、政府の最終報告で、現在「原則1割」の75歳以上の高齢者の医療費負担を2022年度から「原則2割」に導入することが方針化されました。その内容は、年収200万円以上、夫婦年収320万円以上の低所得者をも対象としており、1人当たり11万5千円の患者負担となるものです。高齢者を取り巻く状況は、年金の減額、税金の控除の廃止、消費税増税、介護、医療費の負担増など、厳しいものです。

管政権は現役世代の保険料負担を軽減するためとしていますが、現役世代の保険料は1人年間700円の軽減でしかありません。2割負担で軽減されるのは国の公費負担だけなのです。まさに「自助」を求めるものであることから賛成としました。

提言・ご意見をお寄せください。

編集後記

3月11日は、東日本大震災・原発事故から10年の日でした。

また、今年も2月13日と3月20日に、大きな地震が起きました。

地震や台風など自然災害への備えと対策の強化が急務です。合わせて、コロナ対策では、PCR検査の拡充や、治療と隔離、ワクチン接種の迅速化、コロナ禍での事業者支援や雇用対策などが、更に求められています。

4月1日より会派名が、立憲・社民フォーラムに変わりました。これからも市議団三人で力を合わせ、貧困や格差をなくし、誰もが平等に平和に暮らせるよう、精一杯頑張る所存です。

皆さま方のご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

一般質問 市政について、質問しました。

質問者 飯塚 裕一

里山再生事業について

質問 里山再生事業は、今後どのような工事内容、計画で事業が進められていくのか、その詳細は。

回答 2021年9月15日に選定され、五百淵公園全体約15haの区域で、「森林整備」と「線量測定」の事業が行われる。公園全体の線量測定は県が、「森林整備」については郡山市が行う。すでに県により線量測定が実施されており、3月中に報告を受ける予定となっている。また、市は、現地調査や「年度別事業実施計画」を作成する予算を約1千2百万円計上しており、2022年度から2023年度にかけて、森林内の間伐、除伐、作業道等の整備、植栽工等を実施する予定となっている。

※実施計画が早急に策定されるとともに、工事が速やかに実施され、環境整備・放射線量の低減が図られることを見守っていきます。

学校の働き方改革について

質問 学校現場の働き方改革を進めていく第一義の責任は教育委員会や学校長にあると考えるが当局の見解は。

回答 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第43条第1項に規定されており、郡山市教育委員会が県費負担教職員の服務勤務について責任を負う立場にある。また、学校教育法第37条第4項により、校長は、所属職員の服務勤務に責任を負うものである。

※4月より統合型校務支援システムが導入され、業務の改善・効率化が進められていきます。県の多忙化解消アクションプランⅡの運用状況を注視するとともに、学校給食の公会計化など、さらなる負担軽減について取り組むよう求めていきます。

また、働き方改革がどのように進んでいるのか現場を訪問し、進捗状況の把握に努めていきます。

おくやみコーナーについて

質問 9月定例会後、課題についてどのような検討がなされ、窓口設置に向け、具体的にどのような取り組みが行われてきたのか。

回答 本市では、毎年約3,500件の死亡届を受理している。おくやみコーナーの検討のため、遺族が行う健康保険、税、保健福祉等の主な手続きについての現状を把握し、情報を共有するため、関係所属に調査を実施した。結果、多い方では7課10種類程度の手続きが必要になること、手続きに必要な書類の共有化、電子化が進んでいないことなどの課題を確認した。今後、関係所属が連携し、情報の共有を図るとともに、書類の電子化や諸手続のカイゼンなど、早期にスモールスタートから取り組み、窓口のワンストップ化を積極的に推進していく。

※4月よりマイナンバー係が西庁舎1階に新設されます。おくやみコーナーも、早急な設置が必要です。

一般質問 市政について、質問しました。

質問者 八重樫 小代子

濃厚接触者のPCR検査は

質問 無症状感染者が、分からないまま感染を広げてしまうという懸念がある。濃厚接触者のPCR検査は、1回目が陰性の場合、2週間以内に無症状の際は、再度のPCR検査はしないのか。

回答 PCR検査で1回目が陰性になった方でも、症状の有無にかかわらず、陽性者との接触が濃厚である場合には、複数回PCR検査を実施してきました。この中には、最大3回のPCR検査を実施した事例もありました。

コロナ感染症ワクチン接種は

質問 今後のワクチン接種スケジュールに関する見通しは。

回答 今後のスケジュールについては、3月から高齢者への接種券を発送することとし、総理が示した4月12日から高齢者への接種が確

実に開始できるよう進めてまいります。6月いっぱいには、高齢者の接種を終了したいと考えていますが、市民全般については未定です。

雇用対策について

質問 以前質問した就職氷河期世代の雇用対策については、国もようやく「就職氷河期世代活躍支援プラン」が始まり、岡山市では今年度、正規職員6人程度採用を予定している。本市は、これまで正規職員として採用してきたのか。今日までの取り組みを伺いたい。

回答 昨年度から一般行政職に社会人枠を創設し、受験年齢を40歳まで引き上げるなど人物重視の試験内容とし、社会人枠では、2020年度は4名、2021年度は前倒しを含め8名を採用することとしました。

若年性認知症の対応について

質問 コーディネーター（県設置）等と連携した若年性認知症の方への市の支援策について伺いたい。

回答 相談窓口は県内で1か所「星総合病院」です。支援は就労の継続、経済面など多岐にわたるため、認知症疾患医療センター「あさかホスピタル」等の関係機関と連携し、発症初期の段階から支援します。

認知症感染者の対応は

質問 「認知症を患う感染者の入院先に、医師や介護士らによる専門チームを派遣する制度を宮城県が新たに設けるなどの報道もあり、独自の支援策を始めた自治体もある。認知症を患う感染者に関する本市の実態と取り組みについて伺いたい。

回答 昨年の3月以降、本年3月1日現在まで12名でした。感染者と配偶者が陽性となった2人が同室で入院し、それ以外の方たちは、県内の医療機関に入院しました。今後は、感染者を受け入れる一般医療機関による入院が困難な場合は、保健所との綿密な連携のもと、自宅療養や認知症の専門機関での入院を含めて、関係者との協議を進めます。

3月議会で決まったこと

みなさまの暮らしと市政に反映されます！

気候変動に対応する旧豊田貯水池利活用の検討 2,390万円（市単独）

近年多発する気候変動に起因する自然災害のリスクやコロナ危機を踏まえた、旧豊田貯水池の利活用を検討するため、多くの市民から意見を伺う「市民意見交換会」を継続して開催します。また、当該における動植物の生態調査や旧貯水池の石積などの歴史調査を実施し、利活用の検討を推進します。

令和3年度は、意見交換会等が7月から始まり、11月には地元町内会説明会を行い、令和4年3月に意見まとめる予定です。

昨年に、市は防災・減災、リスクマネジメントを基本に、都市計画マスタープランにある「歴史と緑の生活文化軸」に位置する旧豊田貯水池として、緑地帯や水辺空間等の3案を提示してきています。

なお、市議会旧豊田貯水池利活用検討特別委員会においても、市民各層と懇談会を開催し、市議会6月定例会には、特別委員会としての報告書を提出する予定です。

地域集会所整備等の支援を拡充 5,182万円（市単独）

今年の4月から地域集会所の整備の補助率を3分の2から2分の1とする予定でした。しかし、コロナ禍における「新しい生活様式」に対応した地域活動を支援するため、補助率3分の2を当面継続するとともに補助対象を拡充することとなりました。

集会所整備費・敷借地料・借家料補助金に加え、壁掛け型エアコンも補助対象としました。なお、修繕後5年以内の修繕も補助対象となります。

※社民党は、補助率3分の2の継続を一般質問等で求めてきました。

災害に備え河川の浸水対策を実施 2億5,796万円

台風第19号により、甚大な被害が発生した郡山市が管理する準用河川（照内川、徳定川、愛宕川）の流域に

において、各河川ごとに河川改修及び河道掘削等の浸水対策を進めます。照内川は築堤・護岸詳細設計委託（L=950m）、河道掘削（L=270m）、徳定川については、①建物等移転補償、②区画整理区間詳細設計委託、③古川池開削工事を年次毎に進めていきます。

愛宕川は流域の現地調査や資料収集に基づき、愛宕川改修事業全体計画書の見直しを行うとともに計画が未策定であるJR東北本線から善宝池区間における河道計画の検討及び池周辺の浸水対策の検討を行います。

石塚貯留管や下水道管理センター樋門・放流渠を整備 下水道事業会計 47億5,972万円

ゲリラ豪雨対策9年プラン『計画期間：令和4年度（2022年）まで』に基づき、郡山中央工業団地内の石塚貯留管や下水道管理センター樋門・放流渠の整備に着手し、局所的な短時間集中豪雨（ゲリラ豪雨）等による浸水被害の軽減対策を推進します。

整備箇所別スケジュール（2021年事業費）

①小原田貯留管（19億8,740万円）②石塚貯留管（6億3,049万円）③下水道管理センター樋門・放流渠（5億4,790万円）④麓山導水管等（15億9,393万円）となっています。

主食用米から飼料用米への緊急転換支援に 1,299万円

新型コロナウイルスの感染拡大により、外食産業等での米の消費量が減少し、民間の主食用米の在庫が増加することにもない、米価が下落していることから、農業者の経営安定を図るため、主食用米から飼料用米への緊急転換を支援します。

◎対象者

令和3年産の飼料用米に取り組む農業者（3年以上の複数年契約）

◎補助額

10アール当たり：3,000円

新型コロナウイルス緊急支援給付金に 2億6,400万円

新型コロナウイルス感染拡大の影

響を受け、売上げが減少した事業者の事業継続を支援するため、家賃・水道光熱費等の固定費を1事業者当たり最大40万円給付します。

◎対象者

中堅企業、中小企業、小規模事業者
フリーランスを含む個人事業者

◎給付条件：2021年1月から6月までの期間で、連続する3か月間の売上高の総額が、前々年又は前年同期より15%以上減少している事業者

小中学校における新型コロナウイルス感染症対策に 3億3,732万円

◎学校給食費の負担軽減

2億6,030万円

コロナ禍における保護者負担軽減のため、給食費の2分の1相当額の支援を令和3年度1学期も継続

◎スクールバスの増便 1,801万円

3密解消のため、スクールバス等の増便を令和3年度第1学期も継続

◎専門業者による学校トイレ清掃

5,071万円

感染リスク低減と教職員の働き方改革推進のため、学校トイレの清掃業務委託を令和2年度に続き、3年度1学期も継続して実施

結婚新生活支援事業に 1億2,520万円

結婚や出産を支援するほか、少子化対策を推進するため、本年1月から実施している「結婚新生活支援」と「特定不妊治療」の助成額・要件などを拡充します。

【結婚新生活支援事業】

◎助成内容：婚姻に伴う助成

①新居の購入費

②新居の家賃、敷金、礼金
共益費、仲介手数料

③引越費用

◎婚姻日の年齢が39歳以下（夫婦共）
夫婦の所得（合算で400万円未満）

◎助成額：上限60万円

【特定不妊治療への助成拡充】

◎所得制限の撤廃

2回目以降（30万円）

※事実婚も対象に！

◎助成額：30万円／1回（上限）

支 出 調 書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
				柳田尚一	
立憲・社民フォーラム					
区 分	事 由	費 目 ・ 金 額			小 計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研 修 費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広 報 費	立憲・社民フォーラム市議会 ニュース第88号 折込料	会場費		交通費	314,616
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	314,616	ウェブページ 掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広 聴 費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要 請 陳 情 活 動 費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会 議 費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資 料 作 成 費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資 料 購 入 費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙) 購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース 等利用料		振込料	
9 人 件 費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事 務 所 費		備品購入費		事務機器等 リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通 信 運 搬 ・ 自 動 車 燃 料 費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費 (按分)		その他	
支出年月日	2021年 5月 28日	現金出納簿 支出番号	5	合 計	314,616

支出明細書兼支出証明書

支出番号 5

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		送料(折込料含む) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)		政務活動に伴う広報誌(紙)の新聞折込みのため			
内 容		立憲・社民フォーラム市議会ニュース 第88号折込料			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年 5月 28日	陽光社印刷(株)		314,616円		
上記のとおり支出します。					
					議員氏名 共通 ㊞

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 書

No.002502

立憲・社民フォーラム 郡山市議員 殿

¥ 315,563

但し 立憲・社民フォーラム市議会ニュース
第88号折込料

令和3年 5月 28日 上記正に領収いたしました

現金	
小切手	
約手	
振込	
相殺	

取扱者印



陽光社印刷株式会社

代表取締役社長

本 社 / 福島市南大野字本町2
TEL(02)563-4000(本)02
東京連絡所 / 東京都港区西谷4-2-2
TEL(03)3352-7873

金額訂正並に社印・取扱者印なきものは無効とする

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書

2021年 4月 22日

No00035695



陽光印刷株式会社

代表取締役社長

本 社 / 福島市南大目町5丁目1番地
 TEL (024) 3352-7873
 東京連絡所 / 東京都新宿区西三軒上柳1丁目1番1号
 TEL (03) 3352-7873

立憲・社民フォーラム郡山市議団様

(150209-00)

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

No.	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	消費税等	摘 要
21040184	立憲・社民フォーラム市議会ニュース 第88号 折込料	63,750	枚	4.5	286,875	28,688	

取引銀行 東 邦 銀 行 本 店 (普) 350139
 福 島 銀 行 本 店 (普) 030451
 福 島 信 用 金 庫 本 店 (普) 0105482
 東 北 労 働 金 庫 福 島 支 店 (普) 3098115

税抜金額計	消費税等計	合計額
286,875	28,688	315,563

担当

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$364 \text{ mm} \times 257 \text{ mm} \times 4 \text{ 面} = 374,192 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

$$\textcircled{10} (1 \text{ mm} \times 42 \text{ mm} + 45 \text{ mm} \times 7 \text{ mm}) \times 3 \text{ か所} = 1,071 \text{ mm}^2 \dots ii$$

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率 } 0.3 \% \text{ (小数点第2切り上げ)}$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額 } 315,563 \text{ 円} \times \text{対象外按分率 } 0.3 \% = 947 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額 } 315,563 \text{ 円} - iii = \underline{\underline{\text{対象経費 } 314,616 \text{ 円}}}$$

市議会ニュース

364

3月市議会「議案」の特徴

コロナ感染症から市民生活や生業を守り抜き、明日へ繋がる郡山を!

今日まで新聞等で社民党と立憲民主党との合流問題が報道され、市民の皆様にご心配をお掛けいたしました。改めてこれまでの経過を申し上げます。2019年12月6日、立憲民主党より「自公政権に代わって政権を担う政党を築き上げ、政権交代を現実のものとする」ため「立憲民主党とともに行動し闘っていただきたい」とした政党合流の呼びかけがありました。社民党は呼びかけを重く受け止め、中央、地方で党内議論を深め、2020年11月14日、社民党全国連合第18回臨時大会で「社会民主党を残し運動を継続する」という選択と同時に「立憲民主党へ合流し社会民主主義の継承・発展を目指す」ことが議決されました。さらに、2021年1月30日には、社民党県連合第32回臨時大会を開催し、「立憲民主党と合流する」、「社民フォーラムの設置」、「社会民主党再生委員会」を設立するとして方針が確立されました。また、3月27日、県連合第33回定期大会で社民フォーラム、新生社民党の運動を双方が互いに認め合う事が確認され、さらに、社民党郡山総支部も県連と同様に確認してまいりました。社民党郡山市議団は、働く者、生活弱者の声や地方の声を中央に届

けるという立場で立憲民主と合流し、社会民主主義フォーラムを結成し、これまでと変わらない運動を継続することとなりました。これまで同様ご支援・ご指導をお願いいたします。

郡山市議会3月定例会は、2月22日開会、3月10日閉会の日程で開催されました。

議案は、令和2年度3月補正予算案、令和3年度当初予算案33件、条例議案13件、その他の議案2件、令和3年度補正予算案が提出され、今年4月に市長選挙が執行されるため、「骨格予算」となりました。一般会計1,209億900万円、特別会計637億9,789万7千円、企業会計370億3,488万5千円、合計2,218億2,278万2千円で、主な事業は新型コロナウイルス感染症の収束が見えないなか、市民生活や生業を守り抜き、危機的状況を乗り越えていくための予算や福島県沖地震に伴う災害対応及び国の第3次補正予算にかかわるものです。

社民党の質問・発言と態度

社民党市議団は、飯塚裕一議員、八重樫小代子議員が登壇しました。飯塚議員は、1. 里山再生事業に

ついて、2. 教育問題について、(1) 学校現場の働き方改革について、(2) 学校司書について、3. 子ども食堂への支援について、4. ワンストップ窓口「おくやみコーナー」の創設について。

八重樫議員は、1. 新型コロナウイルス感染症対策、2. 介護保険について、3. 高齢者健康長寿サポート事業について、4. 男女共同参画について、5. 雇用対策について、6. 町内会活動について、当局を質しました。

また、4本提出された請願のうち地区連合から出された「福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出請願書」について採択され、他の「福島県に甲状腺検査の学校検査を継続するよう求める請願」、「水害に関し郡山市長に住民説明を求める請願(略)」、「75歳以上の患者の医療費負担の2割化について徹底審議を求める請願」は賛成少数で否決されました。

なお、地区高退連から提出された「75歳以上の患者の医療費負担の2割化について徹底審議を求める請願」については、社民党市議団を代表して柳田尚一議員が賛成討論を行い、議員各位に賛同を求めました。



総務財政常任委員
八重樫小代子(七期目)
立憲・社民フォーラム市議団会長
郡山市七ツ池町五一六一
TEL/FAX 九三二一〇五五六



文教福祉常任委員
飯塚裕一(二期目)
立憲・社民フォーラム市議団幹事長
郡山市字菜根屋敷三三二一六六
TEL/FAX 九三二一九九九七



建設水道常任委員
柳田尚一(二期目)
立憲・社民フォーラム市議団幹事
郡山市蓮瀬町河内字屋敷二五七
TEL/FAX 九三二一〇五五六

一般質問 市政について、質問しました。

質問者 飯塚 裕一

里山再生事業について

質問 里山再生事業は、今後どのような工事内容、計画で事業が進められていくのか、その詳細は。

回答 2021年9月15日に選定され、五百淵公園全体約15haの区域で、「森林整備」と「線量測定」の事業が行われる。公園全体の線量測定は県が、「森林整備」については郡山市が行う。すでに県により線量測定が実施されており、3月中に報告を受ける予定となっている。また、市は、現地調査や「年度別事業実施計画」を作成する予算を約1千2百万円計上しており、2022年度から2023年度にかけて、森林内の間伐、除伐、作業道等の整備、植栽工等を実施する予定となっている。

※実施計画が早急に策定されるとともに、工事が速やかに実施され、環境整備・放射線量の低減が図られることを見守っていきます。

学校の働き方改革について

質問 学校現場の働き方改革を進めていく第一義の責任は教育委員会や学校長にあると考えるが当局の見解は。

回答 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第43条第1項に規定されており、郡山市教育委員会が県費負担教職員の服務勤務について責任を負う立場にある。また、学校教育法第37条第4項により、校長は、所属職員の服務勤務に責任を負うものである。

※4月より統合型校務支援システムが導入され、業務の改善・効率化が進められていきます。県の多忙化解消アクションプランⅡの運用状況を注視するとともに、学校給食の公会計化など、さらなる負担軽減について取り組むよう求めていきます。

また、働き方改革がどのように進んでいるのか現場を訪問し、進捗状況の把握に努めていきます。

おくやみコーナーについて

質問 9月定例会後、課題についてどのような検討がなされ、窓口設置に向け、具体的にどのような取り組みが行われてきたのか。

回答 本市では、毎年約3,500件の死亡届を受理している。おくやみコーナーの検討のため、遺族が行う健康保険、税、保健福祉等の主な手続きについての現状を把握し、情報を共有するため、関係所属に調査を実施した。結果、多い方では7課10種類程度の手続きが必要になること、手続きに必要な書類の共有化、電子化が進んでいないことなどの課題を確認した。今後、関係所属が連携し、情報の共有を図るとともに、書類の電子化や諸手続のカイゼンなど、早期にスモールスタートから取り組み、窓口のワンストップ化を積極的に推進していく。

※4月よりマイナンバー係が西庁舎1階に新設されます。おくやみコーナーも、早急な設置が必要です。

一般質問 市政について、質問しました。

質問者 八重樫 小代子

濃厚接触者のPCR検査は

質問 無症状感染者が、分からないまま感染を広げてしまうという懸念がある。濃厚接触者のPCR検査は、1回目が陰性の場合、2週間以内に無症状の際は、再度のPCR検査はしないのか。

回答 PCR検査で1回目が陰性になった方でも、症状の有無にかかわらず、陽性者との接触が濃厚である場合には、複数回PCR検査を実施してきました。この中には、最大3回のPCR検査を実施した事例もありました。

コロナ感染症ワクチン接種は

質問 今後のワクチン接種スケジュールに関する見通しは。

回答 今後のスケジュールについては、3月から高齢者への接種券を発送することとし、総理が示した4月12日から高齢者への接種が確

実に開始できるよう進めてまいります。6月いっぱいには、高齢者の接種を終了したいと考えていますが、市民全般については未定です。

雇用対策について

質問 以前質問した就職氷河期世代の雇用対策については、国もようやく「就職氷河期世代活躍支援プラン」が始まり、岡山市では今年度、正規職員6人程度採用を予定している。本市は、これまで正規職員として採用してきたのか。今日までの取り組みを伺いたい。

回答 昨年度から一般行政職に社会人枠を創設し、受験年齢を40歳まで引き上げるなど人物重視の試験内容とし、社会人枠では、2020年度は4名、2021年度は前倒しを含め8名を採用することとしました。

若年性認知症の対応について

質問 コーディネーター（県設置）等と連携した若年性認知症の方への市の支援策について伺いたい。

回答 相談窓口は県内で1か所「星総合病院」です。支援は就労の継続、経済面など多岐にわたるため、認知症疾患医療センター「あさかホスピタル」等の関係機関と連携し、発症初期の段階から支援します。

認知症感染者の対応は

質問 「認知症を患う感染者の入院」先に、医師や介護士らによる専門チームを派遣する制度を宮城県が新たに設けるなどの報道もあり、独自の支援策を始めた自治体もある。認知症を患う感染者に関する本市の実態と取り組みについて伺いたい。

回答 昨年の3月以降、本年3月1日現在まで12名でした。感染者と配偶者が陽性となった2人が同室で入院し、それ以外の方たちは、県内の医療機関に入院しました。今後は、感染者を受け入れる一般医療機関による入院が困難な場合は、保健所との綿密な連携のもと、自宅療養や認知症の専門機関での入院を含めて、関係者との協議を進めます。

3月議会で決まったこと

みなさまの暮らしと市政に反映されます!

気候変動に対応する旧豊田貯水池利活用の検討 2,390万円(市単独)

近年多発する気候変動に起因する自然災害のリスクやコロナ危機を踏まえた、旧豊田貯水池の利活用を検討するため、多くの市民から意見を伺う「市民意見交換会」を継続して開催します。また、当該における動植物の生態調査や旧貯水池の石積などの歴史調査を実施し、利活用の検討を推進します。

令和3年度は、意見交換会等が7月から始まり、11月には地元町内会説明会を行い、令和4年3月に意見まとめる予定です。

昨年に、市は防災・減災、リスクマネジメントを基本に、都市計画マスタープランにある「歴史と緑の生活文化軸」に位置する旧豊田貯水池として、緑地帯や水辺空間等の3案を提示してきています。

なお、市議会旧豊田貯水池利活用検討特別委員会においても、市民各層と懇談会を開催し、市議会6月定例会には、特別委員会としての報告書を提出する予定です。

地域集会所整備等の支援を拡充 5,182万円(市単独)

今年の4月から地域集会所の整備の補助率を3分の2から2分の1とする予定でした。しかし、コロナ禍における「新しい生活様式」に対応した地域活動を支援するため、補助率3分の2を当面継続するとともに補助対象を拡充することとなりました。

集会所整備費・敷借地料・借家料補助金に加え、壁掛け型エアコンも補助対象としました。なお、修繕後5年以内の修繕も補助対象となります。

※社民党は、補助率3分の2の継続を一般質問等で求めてきました。

災害に備え河川の浸水対策を実施 2億5,796万円

台風第19号により、甚大な被害が発生した郡山市が管理する準用河川(照内川、徳定川、愛宕川)の流域に

おいて、各河川ごとに河川改修及び河道掘削等の浸水対策を進めます。照内川は築堤・護岸詳細設計委託(L=950m)、河道掘削(L=270m)、徳定川については、①建物等移転補償、②区画整理区画詳細設計委託、③古川池開削工事を年次毎に進めていきます。

愛宕川は流域の現地調査や資料収集に基づき、愛宕川改修事業全体計画書の見直しを行うとともに計画が未策定であるJR東北本線から善宝池区間における河道計画の検討及び池周辺の浸水対策の検討を行います。

石塚貯留管や下水道管理センター樋門・放流渠を整備 下水道事業会計 47億5,972万円

ゲリラ豪雨対策9年プラン「計画期間：令和4年度(2022年)まで」に基づき、郡山中央工業団地内の石塚貯留管や下水道管理センター樋門・放流渠の整備に着手し、局所的な短時間集中豪雨(ゲリラ豪雨)等による浸水被害の軽減対策を推進します。

整備箇所別スケジュール(2021年事業費)

- ①小原田貯留管(19億8,740円) ②石塚貯留管(6億3,049万円) ③下水道管理センター樋門・放流渠(5億4,790万円) ④麓山導水管等(15億9,393万円)となっています。

主食用米から飼料用米への緊急転換支援に 1,299万円

新型コロナウイルスの感染拡大により、外食産業等での米の消費量が減少し、民間の主食用米の在庫が増加することにより、米価が下落していることから、農業者の経営安定を図るため、主食用米から飼料用米への緊急転換を支援します。

◎対象者
令和3年産の飼料用米に取り組む農業者(3年以上の複数年契約)

◎補助額
10アール当たり：3,000円

新型コロナウイルス緊急支援給付金に 2億6,400万円

新型コロナウイルス感染拡大の影

響を受け、売上げが減少した事業者の事業継続を支援するため、家賃・水道光熱費等の固定費を1事業者当たり最大40万円給付します。

- ◎対象者
中堅企業、中小企業、小規模事業者
フリーランスを含む個人事業者
- ◎給付条件：2021年1月から6月までの期間で、連続する3か月間の売上高の総額が、前々年又は前年同期より15%以上減少している事業者

小中学校における新型コロナウイルス感染症対策に 3億3,732万円

- ◎学校給食費の負担軽減
2億6,030万円
コロナ禍における保護者負担軽減のため、給食費の2分の1相当額の支援を令和3年度1学期も継続
- ◎スクールバスの増便 1,801万円
3密解消のため、スクールバス等の増便を令和3年度第1学期も継続
- ◎専門業者による学校トイレ清掃
5,071万円
感染リスク低減と教職員の働き方改革推進のため、学校トイレの清掃業務委託を令和2年度に続き、3年度1学期も継続して実施

結婚新生活支援事業に 1億2,520万円

結婚や出産を支援するほか、少子化対策を推進するため、本年1月から実施している「結婚新生活支援」と「特定不妊治療」の助成額・要件などを拡充します。

【結婚新生活支援事業】

- ◎助成内容：婚姻に伴う助成
 - ①新居の購入費
 - ②新居の家賃、敷金、礼金
共益費、仲介手数料
 - ③引越費用
- ◎婚姻日の年齢が39歳以下(夫婦共)
夫婦の所得(合算で400万円未満)
- ◎助成額：上限60万円
- 【特定不妊治療への助成拡充】
 - ◎所得制限の撤廃
2回目以降(30万円)
※事実婚も対象に!
 - ◎助成額：30万円/1回(上限)

常任委員会からのご報告

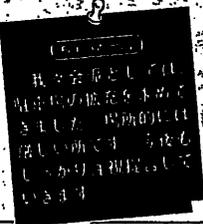
郡山市には4つの常任委員会があり、予算・条例などの議案や、請願などを専門的かつ効率的に審査をし、さまざまな政策実現に取り組んでいます。



総務財政常任委員会

(仮称)郡山市歴史情報・公文書館整備
麓山地区公共施設駐車場の整備について
総務財政常任委員
八重樫小代子

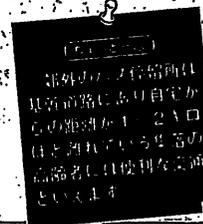
(仮称)歴史情報・公文書館の基本設計は、RC造一部鉄骨造、地上2階建、概算工事費約24億円。また、立体駐車場は、地上4層5段、駐車台数500台程度、概算工事費約14億円としています。併せて、立体駐車場の他、立体駐車場周囲（NHK側）30台程度、歴史情報・公文書館周囲10台程度、歴史資料館跡地30台程度整備すると共に、麓山地区公共施設駐車場として、整備区域内を600台に近づける予定です。開館は、23年度から24年度に延期です。



建設水道常任委員会

安積・三穂田・逢瀬・喜久田地区に
乗合タクシーを導入
建設水道常任委員
柳田 尚一

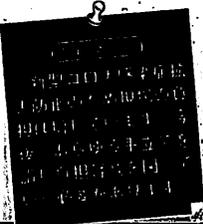
2025年の超高齢社会を見据え、持続可能な公共交通体系の構築を図るため、子どもから高齢者まで利用可能な新たな公共交通手段として自宅から利用できる（電話予約）乗合タクシーの導入を進めます。日和田、熱海地区は令和元年度の6月から、田村・西田地区においては、令和2年の10月から実施しています。尚、若平・中田地区においては令和4年度を目標に実施する方向で調整中となっています。高齢者の生活の足の確保が期待されます。



文教福祉常任委員会

学校現場の働き方改革について
文教福祉常任委員
飯塚 裕一

令和3年4月より学校現場に統合型校務支援システムが導入されます。このシステムの導入により、名簿や出欠、成績の管理等が一元化でき、業務の効率化と負担軽減が図られることが期待されています。また、QRコード式タイムカードを活用した教職員の勤務時間管理も同時に行われます。現在常任委員会では、定例会毎に学校現場の長時間勤務の状況の報告を受けています。今後、新システムの効果がどのように現れてくるか注視していきます。



環境経済常任委員会

河内埋立処分場拡張事業について

長期的に安定したゴミ処理を行うため、令和2年度から実施している河内埋立処分場の拡張工事に加え、汚水処理施設の改良工事に着手し、令和4年度の完成を目指すことが決まりました。令和2年度は、3億8,566万円、3年度は14億1,134万円、4年度は30億7,703万円、全体で48億7,400万円の事業です。埋立面積は、20,300㎡、埋立容量は、516,000㎡メートル（660,000t、約30年分）となります。令和5年度供用開始予定となっています。



採択となった請願3件について社民党の考え方

「福島県に甲状腺検査の学校検査を継続するよう求める請願」は、学校検査を継続することにより、学校の負担を懸念する声もあるが、10年を向かえても今なお子どもの健康に不安を感じる保護者がおり、子どもの健康を守ることが重要であると考え、学校検査は継続されるべきであるとし、賛成しました。

次に、「水害に関し郡山市長に住民説明を求める請願（略）」については、基本的には阿武隈川のバックウォーターが大きな要因であり、これらを管轄する国土交通省や逢瀬川の管理者である県が連携をはかり今後の対策、方針を市民に説明し、その上に立って市ができることを説明すべきと考え継続審査としました。

また「75歳以上の患者の医療費負担の2割化について徹底審議を求める請願」につ

いては、政府の最終報告で、現在「原則1割」の75歳以上の高齢者の医療費負担を2022年度から「原則2割」に導入することが方針化されました。その内容は、年収200万円以上、夫婦年収320万円以上の低所得者をも対象としており、1人当たり1万5千円の患者負担となるものです。高齢者を取り巻く状況は、年金の減額、税金の控除の廃止、消費税増税、介護、医療費の負担増など、厳しいものです。

管政権は現役世代の保険料負担を軽減するためとしています。現役世代の保険料は1人年間700円の軽減でしかありません。2割負担で軽減されるのは国の公費負担だけなのです。まさに「自助」を求めるものであることから賛成としました。

提言・ご意見をお寄せください。

編集後記

3月11日は、東日本大震災・原発事故から10年の日でした。

また、今年も2月13日と3月20日に、大きな地震が起きました。

地震や台風など自然災害への備えと対策の強化が急務です。合わせて、コロナ対策では、PCR検査の拡充や、治療と隔離、ワクチン接種の迅速化、コロナ禍での事業者支援や雇用対策などが、更に求められています。

4月1日より会派名が、立憲・社民フォーラムに変わりました。これからも市議団三人で力を合わせ、貧困や格差をなくし、誰もが平等に平和に暮らせるよう、精一杯頑張る所存です。

皆さま方のご指導ご鞭撻をよろしくお願いたします。

支出調書

会派名		代表者	経理責任者	起案者	
立憲・社民フォーラム				柳田尚一 	
区分	費目・金額				小計
1 調査研究費	交通費		旅費		
	自動車燃料費		資料作成費		
	調査委託費		振込料		
2 研修費	会場費		講師謝金		
	出席者負担金・会費		交通費		
	旅費		自動車燃料費		
	資料作成費		食糧費		
	振込料				
3 広報費	会場費		交通費		
	自動車燃料費		資料作成費		
	広報誌(紙)		報告書等印刷費		
	送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		
	茶菓子代		振込料		
4 広聴費	会場費		交通費		
	自動車燃料費		資料作成費		
	茶菓子代		振込料		
5 要請・陳情活動費	交通費		旅費		
	自動車燃料費		資料作成費		
	振込料				
6 会議費	会場費		交通費		
	自動車燃料費		資料作成費		
	振込料				
7 資料作成費	印刷製本費		翻訳料		
	筆耕料		振込料		
8 資料購入費	法規追録代		参考図書代		
	新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	3,080	3,080
	有料データベース等利用料		振込料		
9 人件費	賃金		社会保険料等		
	振込料				
10 事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		
	消耗品等事務費		印刷代		
	振込料		配送手数料		
11 通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		
	自動車燃料費(按分)		その他		
支出年月日	2021年 5月 28 日	現金出納簿 支出番号	6	合計	3,080

支出明細書兼支出証明書

支出番号 6

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		雑誌等購読料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	調査研究に係る雑誌購読料				
内 容	D-file2021年2月発行号(1月号)合本				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年 5月 28日	イマジン出版株式会社		3,080 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 ㊟					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄	振替払込請求書兼受領証								
	口座記号番号	00100				6	※ 通常払込 料金加入 者負担		
		34749							
	加入者名	イマジン出版株式会社							
	金額	千	百	十	万	千	百	十	円
					¥	3	0	8	0
ご依頼人	福島県郡山市朝日1-23-7 郡山市議会 社会民主党 様								
料 金	日 附 印								
備 考	03-05-28 郡山 市役所内 郵便局 (82445) N94250009								
記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。									
この受領証は、大切に保管してください。									

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください

郡山市議会 社会民主党 様

11790

下記の通り納品致します。

¥3,080

イマジン出版株式会社

代表取締役 幸三
〒112-0013 東京都文京区
TEL 03-5522-2520
FAX 03-5522-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2021年2月発行号(1月号) 合本	1	3,080	3,080
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合 計	1	3,080

郡山市議会 社会民主党 様

11790

下記の通り御請求申し上げます。

¥3,080

イマジン出版株式会社

代表取締役 幸三
〒112-0013 東京都文京区
TEL 03-5522-2520
FAX 03-5522-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2021年2月発行号(1月号) 合本	1	3,080	3,080
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合 計	1	3,080

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			柳田尚 		
立憲・社民フォーラム					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費	D-file 2021年4月発行号(3月号)上・下	法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	4,950
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年 5月 28日	現金出納簿 支出番号	7	合計	4,950

支出明細書兼支出証明書

支出番号 7

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		雑誌等購読料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	○	
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)		調査研究に係る雑誌購読料			
内 容		D-file 2021年4月発行号(3月号)上・下			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年 5月 28日	イマジン出版株式会社		4,950 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 印					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	* 0 0 1 0 0					* 6		※ 通常払込 料金加入 者負担
	* 3 4 7 4 9							
加入者名	* イマジン出版株式会社							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				¥	4	9	5	0
ご依頼人	* 福島県郡山市朝日1-23-7 郡山市議会 立憲・市民フォーラム様							
料金備考	日 附 印		03-05-28 郡山市役所内 郵便局 (82445) N94250008					

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り納品致します。

¥4,950

イマジン出版株式会社
 〒112-0013 東京都文京区
 代表取締役
 TEL 03-5520-520
 FAX 03-5520-523

行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2021年4月発行号(3月号) 上・下	2	2,475	4,950
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	2	4,950

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り御請求申し上げます。

¥4,950

イマジン出版株式会社
 〒112-0013 東京都文京区
 代表取締役
 TEL 03-5520-520
 FAX 03-5520-523

行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2021年4月発行号(3月号) 上・下	2	2,475	4,950
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	2	4,950

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			柳田尚		
立憲・社民フォーラム					
区分	事由	費目金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費	D-file 2021年5月発行号(4月号)上・下	法規追録代		参考図書代	4,950
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年 5 月 28 日	現金出納簿 支出番号	8	合計	4,950

支出明細書兼支出証明書

支出番号 8 

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		雑誌等購読料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	調査研究に係る雑誌購読料				
内 容	D-file 2021年5月発行号(4月号)上・下				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年 5月 28日	イマジン出版株式会社		4,950 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄	振替払込請求書兼受領証	
	※口座記号番号 0 0 1 0 0 6 ※ 3 4 7 4 9 ※加入者名 イマジン出版株式会社 ※金額 千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 4 9 5 0 ※ご依頼人 福島県郡山市朝日1-23-7 郡山市議会 立憲・社民フォーラム様 ※料 金 日 附 印 03-05-28 郡山市役所内 郵便局 (82445) N94250007 ※備 考	※通常払込 料金加入 者負担 ※この受領証は、大切に保管してください。

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り納品致します。

¥4,950

イマジン出版株式会社
 代表取締役 幸三
 〒112-0013 東京都文京区 5-8
 TEL 520
 FAX 623

行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2021年5月発行号(4月号) 上・下	2	2,475	4,950
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	2	4,950

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り御請求申し上げます。

¥4,950

イマジン出版株式会社
 代表取締役 幸三
 〒112-0013 東京都文京区 5-8
 TEL 520
 FAX 623

行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2021年5月発行号(4月号) 上・下	2	2,475	4,950
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	2	4,950

支出調書

会派名	立憲・社民フォーラム	代表者	経理責任者	起案者	
				柳田尚一 	
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費	D-file2021年6月発行号(5月号)上・下 BeaconVol86(夏号)	法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	6,050
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年 7 月 21 日	現金出納簿 支出番号	9	合計	6,050

支出明細書兼支出証明書

支出番号 9

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		雑誌等購読料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)		調査研究に係る雑誌購読料			
内 容		D—file2021年6月発行号(5月号)上・下BeaconVol 86(夏号)			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年 7月 21日	イマジン出版株式会社		6,050 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 ㊟					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	※	0	0	1	0	0	※	6	通常払込料金加入者負担
	※	3 4 7 4 9							
加入者名	※ イマジン出版株式会社								
金額	千	百	十	万	千	百	十	円	
※				¥	6	0	5	0	
ご依頼人	※ 福島県郡山市朝日1-23-7 郡山市議会 立憲・社民フォーラム様								
料金備考	日 附 印				03-07-21 郡山市役所内郵便局 (82445) N94270003				

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り納品致します。

¥6,050

イマジン出版株式会社
代表取締役 幸三
〒112-0013 東京都文京区
TEL 03-5522-2520
FAX 03-5522-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2021年6月発行号(5月号) 上・下	2	2,475	4,950
2	Beacon Vol.86(夏号)	1	1,100	1,100
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	3	6,050

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り御請求申し上げます。

¥6,050

イマジン出版株式会社
代表取締役 幸三
〒112-0013 東京都文京区
TEL 03-5522-2520
FAX 03-5522-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2021年6月発行号(5月号) 上・下	2	2,475	4,950
2	Beacon Vol.86(夏号)	1	1,100	1,100
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	3	6,050

支出調書

会派名	立憲・社民フォーラム	代表者	経理責任者	起案者	
				柳田尚一 	
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費	D-file 2021年7月発行号 (6月号) 上・下	法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	4,950
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年8月24日	現金出納簿 支出番号	10	合計	4,950

支出明細書兼支出証明書

支出番号 10

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		雑誌等購読料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 （支出事由）		調査研究に係る雑誌購読料			
内 容		D-file 2021年7月発行号（6月号）上・下			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年 8月 24 日	イマジン出版株式会社		4,950 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 ㊟					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	* 0 0 1 0 0				* 6		通常払込 料金加入 者負担	
	* 3 4 7 4 9							
加入者名	* イマジン出版株式会社							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
* 金額				¥	4	9	5	0
ご依頼人	* 福島県郡山市朝日1-23-7 郡山市議会 立憲・社民フォーラム様							
料金備考	日 附 印		03-08-24 郡山市役所内 郵便局 (82445) N94140001					

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り納品致します。

¥4,950



行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2021年7月発行号(6月号) 上・下	2	2,475	4,950
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合 計	2	4,950

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り御請求申し上げます。

¥4,950



行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2021年7月発行号(6月号) 上・下	2	2,475	4,950
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合 計	2	4,950

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			柳田尚一		
立憲・社民フォーラム					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費	立憲・社民フォーラム市議会だより第1号	会場費		交通費	533, 434
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)	533, 434	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年 8月 24日	現金出納簿 支出番号	11	合計	533, 434

支出明細書兼支出証明書

支出番号 11

区 分				※該当する区分に○印		費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費			広報誌(紙)
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費			
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)					※該当する支出費目を記入
支出目的 (支出事由)		政務活動に伴う広報誌(紙)の発行				
内 容		立憲・社民フォーラム市議会だより 第1号				
支出年月日	支 出 先			支 出 金 額		
2021年 8月 24日	陽光社印刷(株)			533,434 円		
上記のとおり支出します。						
議員氏名 共通						印

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 書

No.002511

立憲・社民フォーラム郡山市議団 殿

¥ 535,040

但し 立憲・社民フォーラム郡山市議団
社印印刷

令和3年 8月 24日 上記正に領収いたしました

内 訳	現金	✓
	小切手	
	約手	
	振込	
	相殺	



陽光社印刷株式会社

代表取締役 榎本 浩一

本社 / 福島市南大野町字新井
TEL (024) 563-4000 FAX (024) 563-4001
東京連絡所 / 東京都中央区本町2-1-2
TEL (03) 3352-7873

金額訂正並に社印・取扱者印なきものは無効とする

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書

2021年 7月 29日

No00036890



陽光株式会社

代表取締役

本社/福島市南栄町
TEL(024)55-3333 FAX(024)55-3334
東京連絡所/東京都港区西船場
TEL(03)3352-7878 FAX(03)3352-7879

立憲・社民フォーラム郡山市議団 様

(150209-00)

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

No.	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	消 費 税 等	摘 要
21070180	郡山市議会 立憲・社民フォーラムだより 第1号 2021年8月2日発行	64,000	枚	7.6	486,400	48,640	
					税抜金額計	消費税等計	合計額
					486,400	48,640	535,040

担当:

取引銀行 東邦銀行本店(普) 350139
福島銀行本店(普) 030451
福島信用金庫本店(普) 0105482
東北労働金庫福島支店(普) 3098115

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$364 \text{ mm} \times 257 \text{ mm} \times 4 \text{ 面} = 374,192 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

$$\textcircled{1} (1 \text{ mm} \times 42 \text{ mm} + 45 \text{ mm} \times 7 \text{ mm}) \times 3 \text{ か所} = 1,071 \text{ mm}^2 \dots ii$$

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率 } 0.3 \% \text{ (小数点第2切り上げ)}$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額 } 535,040 \text{ 円} \times \text{対象外按分率 } 0.3 \% = 1,606 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額 } 535,040 \text{ 円} - iii = \underline{\underline{\text{対象経費 } 533,434 \text{ 円}}}$$

立憲・社民フォーラムだより

命と暮らしを守るための政治を!

私ども、立憲・社民フォーラム市議会会派は、郡山市議会6月定例会より、会派の議会報告を「立憲・社民フォーラムだより」として一新し第1号発行となりました。

過日、SDGs(持続可能な開発目標)アドバイザーをされている20代の市民から「若い方から言われたのは、SDGsの17の目標には、貧困や、ジェンダー平等、気候変動対策、平

和と公正などある。これらは先人からの負の遺産への対策ではないか。」との指摘がありました。

郡山市においても「SDGs未来都市」「誰一人取り残さない」ことを目指しています。

コロナ禍にあって、特に若者、女性たちの雇い止め、非正規雇用による貧困、事業継続が厳しい人たちへの支援、暮らしの底上げなど、社会

保障の充実が不可欠です。

私たちは、市民が困った時に「自助」を強いる社会に未来はないと考えます。郡山市にあっても、雇用対策、子育て、教育、介護、健康寿命の延伸、事業者支援等々、弱い立場の方たちに寄り添った政治が求められています。

今後とも皆様のご意見ご要望をよろしくお願いたします。

364 mm

6月市議会「議案」の特徴

万全の体制を整え、安全・安心のまちを創ろう!

郡山市議会6月定例会は、6月4日開会、6月30日閉会の日程で開催されました。提出された議案は、予算議案6件、条例議案11件、その他議案9件、計26件でした。

一般会計補正予算案、43億4,347万円、特別会計予算案、10億3,986万円、合計53億8,333万円、累計2,307億7,220万円となりました。補正予算の主な内容は、新型コロナウイルス感染症拡大防止策と医療提供体制の維持として、専門業者による学校のトイレ清掃等の継続等、安定した雇用環境の維持と事業継続への支援として、郡山産鯉の学校給食への提供等、感染状況等を見極めた観光支援事業として、教育旅行助成事業補助金等、新しい生活様式への転

換支援として、ユラックス熱海へのWeb会議環境の整備事業等の各事業を審議し、6月30日に本会議を開催し、全議案を可決しました。

立憲・社民Fの質問と態度

立憲・社民F市議団は、代表質問に八重樫小代子議員、一般質問に柳田尚一議員が登壇しました。

八重樫議員は、1. 市政方針について、(1)SDGsの基本理念等の実現、(2)市政執行における職員の異動、2. 新型コロナウイルス感染症対策について、(1)PCR検査、(2)ワクチン接種、(3)オリンピック事前キャンプなど、柳田議員は、1. デジタル市役所の実現について、2. 公民館

のあり方について、3. パークゴルフ場について、4. 乗り合いタクシーについて、5. 会計年度任用職員について、当局を質しました。

また、6本提出された請願中、地方財政の充実・強化を求める請願、被災児童生徒就学支援等事業の継続を求める請願は、全会一致で採択されましたが、トリチウム等を含む処理水の海洋放出の再検討等を求める請願2本、新型コロナウイルス禍による米危機の改善を求める請願、逢瀬川のバックウォーター対策を求める請願は賛成少数で不採択となりました。尚当市議団は、トリチウム処理水の海洋放出に関する請願に賛成の立場で討論に立ち、賛同を求めました。

①



総務財政常任委員
立憲・社民フォーラム市議団会長
八重樫小代子(七期目)
郡山市七ツ池町五一六一
TEL: FAX 九三二〇五二六

①



文教福祉常任委員
飯塚裕一(二期目)
立憲・社民フォーラム市議団幹事長
郡山市字菜根屋敷二二一六六
TEL: FAX 九三二一九九七

①



建設水道常任委員
柳田尚一(二期目)
立憲・社民フォーラム市議団幹事長
郡山市逢瀬町河内字屋敷一五七
TEL: FAX 九五七三二二四

代表質問 市政について、立憲・社民フォーラムから質問しました。

質問者 **八重樫 小代子**

保育所の待機児童解消対策は

質問 認可保育施設の月別待機児童数は本年4月のみゼロ。5月は4名。ちなみに令和3年3月84名。月別継続入所希望児童数は、4月77名、5月118名。令和3年3月593名です。認可保育施設待機児童及び継続入所希望児童の解消策は。

回答 来年4月からの受け入れを目指している開成保育所20名分の定員を拡大するとともに、年度内に認可外から認可保育施設への移行を行う2施設、定員38名分整備を予定しており、来年4月には、公立・民間を合わせた認可保育施設は86施設、総定員数は5,682人となる見込みです。潜在保育士などの活用を図る「応援一時金」、宿舍借り上げ費用の助成、保育補助者・支援者の雇用助成など同時に進行させ、年度内に増加した待機児童及び継続入所希望児童の解消に努めてまいります。

ワクチン接種スケジュールは

質問 国が示している12歳以上の方々への本市の接種終了までのスケジュールを伺いたい。

回答 65歳以上の高齢者に対するワクチン接種は、国が示す7月末を目途に希望する高齢者へ、接種完了に向け取り組んでいます。また、訪問介護事業所の職員、約1,600人や保育士・幼稚園教諭、子育て支援員など約3,000人にワクチン接種を行うこととしています。また基礎疾患を有する方等約15,000人、介護従事者など約2,000人、60歳から64歳までの方約20,000人順次接種券を発送、予約受付。更に小・中学校教職員等約2,500人へは7月5日の週から順次接種開始します。12歳以上60歳未満の方々へは、国が表明した11月までの接種完了をめざします。

希望する市民へのPCR検査は

質問 いわき市などは、クラスター発生時、希望する市民へ

PCR検査を無料で実施しましたが、本市は希望する市民へPCR検査を実施してきませんでした。今後はどうされるのか。

回答 症状、行動歴などから感染している可能性が通常よりも高いと判断される人に対して検査をするという考えに基づき、感染された方の疫学調査により、濃厚接触者や接触者を把握し、クラスターが発生した事業所や学校等行政検査をしてきました。ワクチン接種の進捗状況や感染状況の推移を見ながら、今後も、必要な方にPCR検査します。
※（県内で最も感染者が多い郡山市はPCR検査の拡充が必要です。）

子供の居場所づくり学習支援を

質問 内閣府子どもの貧困対策担当予算「地域子供の未来応援交付金」等を活用し更なる学習支援を。

回答 交付金メニュー活用も視野に子ども食堂における学習の場の提供や小中学校のタブレット端末の有効活用など方を検討します。

一般質問 市政について、質問しました。

質問者 **柳田 尚一**

デジタル市役所実現への集中資について

質問 マイナンバーカードの交付に対する不信感やコロナウイルス接種の予約に際し、インターネットになれていない高齢者をはじめデジタル弱者への支援は。

回答 マイナンバーカードの交付状況は令和3年6月で84,961件、交付率は25.5%。ワクチン接種の予約は電話56.4%インターネットが43.6%となっており、デジタル弱者対策として「スマートシニア応援事業」を予算化しており、また、障害のある方には「 아이폰基本操作体験」等多様なニーズに則した支援をしてまいります。

公民館の在り方について

質問 公民館長や職員の処遇改善や公民館の将来の在り方を示せ。

回答 館長及び職員の処遇は従事する職務、職責に応じたものであると考えます。公民館の将来として「自助、共助、公助、絆」に基づく公民協奏による地域作り支援、SDGsの基本理念に基づき地域課題の解決に取り組んでまいります。

パークゴルフ場について

質問 パークゴルフ場整備調査業務に50万円当初の予算内容、整備計画は。

回答 今年度の予算内容は先進都市視察や講演会を行い関係団体との意見交換を進めてまいります。また、整備計画について「郡山市公共施設等総合管理計画」の中で検討してまいります。

乗合タクシーについて

質問 乗合タクシーの業務委託契約内容は。また、JR駅が無い逢瀬・三穂田地区に市内から湯治、観光する市民に駅から運行することを検討すべき。

回答 委託料は1運行に要した認可運賃いわゆるタクシメーター料金に利用者からの利用料を差し引いた額と予約オペレーター費用として月額1,600円を加えた額であります。市内から逢瀬・三穂田地区への利用については市内外への周知に努め多くの声を聞きながら検討してまいります。

会計年度任用職員について

質問 コロナ禍による事業の終了や予算の削減で任用が継続されなかった事例はあるのか。またコロナ禍の状況から緊急雇用対策事業を継続すべき。

回答 任用に至らなかった方は10人であり、内訳は事業終了等による方が4人、勤務成績による方が6人です。またコロナ禍により離職された方、企業内定を取り消された方、大学生など約50人の任用を予定しております。

6月議会で決まったこと

みなさまの暮らしと市政に反映されます!

消防団の装備と活動拠点の 充実に 7,396万円(市債)

○消防団車庫詰所の建替え

(7,290万円)

消防団の活動拠点となる消防車庫詰所の老朽化等に対応するため、郡山市消防団改編計画等に基づき建替えを行います。なお、年度内3月ころには立替え予定です。

安積地区隊(旧中牛庭班)は、築後約40年経過しています。

喜久田地区隊(旧早稲原班)は、築後約40年経過しています。

○林野火災等へ対応した背負い式水

のうの補充 106万円

気候変動等で大規模化する恐れのある林野火災対策として、山間部の消防団へ背負い式水のを追加配備します。

けんしん郡山文化センター 躯体・舞台の復旧修繕に 3億7,444万円 社会教育施設災害復旧事業債

令和3年2月13日に発生した地震により被害を受け、2月14日から休館となっていましたが、以下のような被害状況等の復旧修繕を行い、今年12月には、施設再開見込みとなっています。

● 総費 3億7,444万円

・修繕費 3億7,246万円

建築物等 1億3,987万円

舞台設備 2億3,259万円

・委託料 198万円

修繕監理業務

○舞台設備修繕(吊り物装置破損、変形、照明・音響器具破損等)

○建築物等修繕(空調機ダクト、天井破損、シャンデリア破損、冷温水配管破損等)

○修繕監理委託(修繕内容と設計図書との照合・確認)

治水の安全度を高めるための 河川整備に 3,410万円

国の「防災・減災・国土強靱化のための5ヶ年加速対策」と連携した緊急自然災害防止対策事業債を活用し普通河川の改修を進めます。

実施内容として測量委託河川は

「大槻川」大槻町下町、「中川」湖南町福良、「川底川」三穂田町八幡。

改修工事として「宮南川」逢瀬町多田野。

LED化の推進と施設の安全利 用に 市単独、4,000万円

2050年CO₂排出ゼロに向けた取り組み及び施設の機能向上や安全利用にむけた、郡山カルチャーパークアリーナ照明器具のLED化及びつり天井の修繕を実施します。

事業の(修繕)の概要として照明器具LED化全99台⇒1,550万円。吊り天井修繕約3,000ヶ所⇒2,450万円。

事業効果として電気使用量の約7割削減。維持管理費の削減。CO₂排出量削減。施設機能・安全性の向上及び長寿命化の推進等です。

学校給食充実による生徒の 栄養支援と郡山産鯉の消費 拡大に 141万円

栄養価の高い郡山産の鯉を中学校給食に提供し、生徒の栄養支援・学校給食の充実を図るとともに、コロナ感染症により需要減少が続いている郡山産鯉の消費拡大により生産者等の事業継続を支援していくことが決まりました。

○対象：市立中学校22校の生徒等
8,700人に(7月実施)

○効果

・生徒の栄養バランスの確保
・郡山産鯉の消費拡大・魅力発信

新常態・民需の好循環支援の さらなる発展に 5,731万円

コロナ禍における市内事業者の事業継続とウィズコロナにおける感染防止対策と経済活性化の両立を図るため、以下の事業を実施することが決まりました。

○ふくしま感染防止対策認定店応援金
5,000万円

【対象者】認定された飲食店等

【給付額】1店舗当たり10万円

○教育旅行助成事業補助金 600万円
市内宿泊施設に宿泊し、市内をはじめ広域圏内などの名所旧跡等を巡る行程を組み入れた教育旅行を実施する県内外の小中学校等に対し、助

成金を支給します。

【対象者】委任された旅行会社

【助成額】1人泊当たり2,000円

【補助要件】郡山市内の宿泊施設に1泊以上宿泊

児童生徒への生理用品配付 など感染症対策の拡充に 3億6,649万円

コロナ禍で様々な経済的負担が生じている子育て世帯のさらなる負担軽減を図るとともに、新型コロナウイルス感染症対策の徹底及び児童生徒が安心して学べる教育環境整備を進めていくことが決まりました。

○生理用品サポート事業 531万円
生理用品を小中学校の保健室に常備し、必要とする女子児童生徒に対し無償で配付

○学校給食費負担軽減 2億9,250万円
保護者負担軽減のため、給食費の2分の1相当額の支援を第2学期も継続実施

○専門業者による学校トイレ清掃
4,353万円

感染リスク低減と教職員の働き方改革推進のため、学校トイレの清掃業務委託を第2学期も継続実施

○スクールバス増便 1,258万円
3密解消のため、スクールバス等の増便を第2学期・第3学期も継続して実施

子育て世帯に対する特別給付 金の給付に 2億7,933万円

長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、特に経済的に影響を受けている低所得の子育て世帯の生活を支援するため、本年5月に給付したひとり親世帯以外の世帯を対象に、特別給付金を支給することが決まりました。

【給付対象】

①児童手当等の受給者で令和3年度の住民税が非課税の世帯

②対象児童(令和3年度末18歳)の養育者で、新型コロナウイルスの影響を受けて家計が急変したと認められる者(直近①と同程度)

【給付額】児童1人当たり5万円

【給付方法】

・給付対象①…申請不要(口座振込)
支給日…7月15日予定
・給付対象②…申請必要(審査→支給)
7月21日受付開始予定

常任委員会からのご報告

郡山市には4つの常任委員会があり、予算・条例などの議案や、請願などを専門的かつ効率的に審査をし、さまざまな政策実現に取り組んでいます。



総務財政常任委員会

東京2020オリンピックハンガリー水泳チーム事前キャンプについて

総務財政常任委員
八重樫小代子

新型コロナウイルス感染症拡大の中、1年延期された東京2020オリンピックでは、郡山市にハンガリーから水泳チームが事前キャンプとして来ました。当初、7月13日から22日の10日間が7月25日までの17日間に、選手達40人参加予定が選手・スタッフで46名に変更となりました。また、日本到着後、PCR検査で陰性であれば、隔離期間なく郡山市に来ました。選手達のワクチン接種は全員済、市職員等関係者90人も7月18日に2回目接種が終わりました。

ちよこ
今回のオリ・ハラは、外国・日本選手、関係者等、コロナ感染に不安を持っての参加だと思います。一層の感染拡大防止が必要です。



建設水道常任委員会

市営住宅の入居者サービス向上を推進について

建設水道常任委員
柳田 尚一

休日・夜間の緊急対応及び修繕の迅速化や、市と指定管理者の業務分担による運営の効率化を主な導入目的とし、より入居者サービスの向上、運営管理の更なる効率化、課題解決体制の充実が図られるとして市営住宅の管理に指定管理者制度を導入するとしています。対象は市内全39団地が指定管理の対象で指定管理期間は令和4年から令和8年度の5年間とし、今年の7～8月に指定管理者を募集を予定しています。

ちよこ
家賃・敷金は住宅困窮者へ低廉な家賃で住宅を提供するという公営住宅制度の目的を基本として行う事が求められます。



文教福祉常任委員会

被災児童生徒の十分な就学支援を求める請願について

文教福祉常任委員
飯塚 裕一

東日本大震災から10年が経過しましたが、福島県には現在でも約6,500人の子どもが、県内外で避難生活を送っています。この子どもたちが、安心して長期的に就学・修学していくためには、現在全額国庫負担により実施されている「被災児童生徒就学支援等事業」を、今後も継続して実施していくことが必要です。また、制度の継続を強く望む声が学校現場や保護者から届いていることから、本請願は、全会一致で採択することになりました。

ちよこ
この事業は単年度事業であり、廃止や縮小されると、自治体負担となることから危惧されます。今後も国に事業継続を求めて行きます。



環境経済常任委員会

新型コロナ禍による米危機の改善を求める請願について

コロナ禍における米の需要の減少は2019年産米の過大な在庫を生み、2020年産米の市場価格は暴落しました。また、感染拡大や緊急事態宣言の発令により、需要減少に歯止めがかからず、2020年産米の販売不振と米価下落は底なしの状況となっています。さらに、2021年産米の大暴落も予想される状況にあります。今後、福島県産の米価下落を避けるため、国に支援を求めるべきとの意見が出されましたが、残念ながら賛成少数で不採択となりました。

ちよこ
在庫を政府が買い取る、生活困窮者へ食料支援を行う、外国産米の輸入数を抑制する等、下落に歯止めをかける必要があります。

請願に対する立憲・社民フォーラムの考え方

請願第28号、国に対し「トリチウム等を含む処理水の処分水の処分方法について再検討を求める意見書」の提出を求める請願、加えて請願第29号、「多核種除去設備等処理水の海洋放出の方針決定を撤回し、当面は陸上保管することを求める意見書」を国に提出することを求める請願について、立憲・社民フォーラムは賛成討論を行い議員各位に賛同を求めてきました。

2021年4月13日、政府は東京電力福島第一原子力発電所の構内に保管されているトリチウムを含むALPS汚染水を海洋放出により処分を行うと関係閣僚会議で決定し、2年後に海洋放出する準備を始めました。

このことは、2015年国と東京電力が福島県漁業協同組合連合会と結んだ「関係者の理解無しにはいかなる処分もしない」との約束を反故にするものであり、沿岸漁業者

の10年に及ぶ本格操業に向けた努力を水泡に帰ることになりかねません。

また、福島県民や漁協などの関係者の理解や風評被害対策を具体的に示さない政府の姿勢は、民意を無視するものであり、民主的な合意形成のない政府決定は、無効といえます。

このような状態でALPS処理汚染水を海洋放出すれば、福島県のみならず、日本の漁業全体に打撃を与えるばかりか、地球規模で放射能汚染を拡散し、未来の世代に負の遺産を残す事になります。

立憲・社民フォーラムは海洋放出の方針決定を撤回し、再検討を含めた対応を求めていきます。

提言・ご意見をお寄せください。

編集後記

郡山市は、国のデジタル改革関連法の成立に基づき、DXをこれまで以上に「デジタル市役所」として推進していくとのことです。しかし、国のデジタル改革関連法に対し、国会では、情報システムの共同化や、国・地方の行政機関が集めた個人情報目的外利用の要件限定化など、問題の指摘がありました。

DXは、行政事務の効率化や市職員の働き方改革、市民サービスの向上に資するものであるべきと考えますが、当然にして市民の個人情報の管理、情報の限定利用に、今後も努めてほしいと思います。また、市民には「デジタルありき」ではなく、あらゆる媒体を使った情報提供を進めていくべきと考えます。

支出調書

会派名	立憲・社民フォーラム	代表者	経理責任者	起案者	
				柳田尚 	
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費	立憲・社民フォーラム市議会 だより第1号	会場費		交通費	311,655
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	311,655	ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年 8月 24日	現金出納簿 支出番号	12	合計	311,655

支出明細書兼支出証明書

支出番号 12

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		送料(折込料含む) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)		政務活動に伴う広報誌(紙)の新聞折込みのため			
内 容		立憲・社民フォーラム市議会だより 第1号折込料			
支出年月日	支 出 先			支 出 金 額	
2021年 8月 24日	陽光社印刷(株)			311,655円	
上記のとおり支出します。					
				議員氏名	共通 ㊞

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 書

No.002512

立憲・社民フォーラム市議会 殿

¥ 312,593 -

但し 立憲・社民フォーラム市議会
第1号折込料

令和3年8月24日 上記正に領収いたしました

現金	✓
小切手	
約手	
振込	
相殺	



陽光社印刷株式会社

代表取締役 植田 浩一

本社/福島市南大野町字取目
TEL(024)563-4000 FAX(024)563-4001
東京連絡所/東京都港区新橋2-5-1
TEL(03)3352-7873

金額訂正並に社印・取扱者印なきものは無効とする

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書

2021年 7月 29日

No00036891



陽光株式会社

代表取締役

本 社 / 福島市南大町一丁目
TEL (024) 53-2200 FAX (024) 53-2201
東京連絡所 / 東京都港区西谷 26-803
TEL (03) 3352-7873

立憲・社民フォーラム郡山市議団 様

(150209-00)

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

No.	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	消費税等	摘 要
21070180	郡山市議会 立憲・社民フォーラムだより 第1号 2021年8月2日発行 折込料	63,150	枚	4.5	284,175	28,418	

担当:

取引銀行 東 邦 銀 行 本 店 (普) 350139
福 島 銀 行 本 店 (普) 030451
福 島 信 用 金 庫 本 店 (普) 0105482
東 北 労 働 金 庫 福 島 支 店 (普) 3098115

税抜金額計	消費税等計	合計額
284,175	28,418	312,593

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$364 \text{ mm} \times 257 \text{ mm} \times 4 \text{ 面} = 374,192 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

$$\textcircled{1} (1 \text{ mm} \times 42 \text{ mm} + 45 \text{ mm} \times 7 \text{ mm}) \times 3 \text{ か所} = 1,071 \text{ mm}^2 \dots ii$$

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率 } 0.3 \% \text{ (小数点第2切り上げ)}$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額 } 312,593 \text{ 円} \times \text{対象外按分率 } 0.3 \% = 938 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額 } 312,593 \text{ 円} - iii = \underline{\underline{\text{対象経費 } 311,655 \text{ 円}}}$$

立憲・社民フォーラムだより

命とくらしを守るための政治を!

私ども、立憲・社民フォーラム市議会会派は、郡山市議会6月定例会より、会派の議会報告を「立憲・社民フォーラムだより」として一新し第1号発行となりました。

過日、SDGs(持続可能な開発目標)アドバイザーをされている20代の市民から「若い方から言われたのは、SDGsの17の目標には、貧困や、ジェンダー平等、気候変動対策、平

和と公正などある。これらは先人からの負の遺産への対策ではないか。」との指摘がありました。

郡山市においても「SDGs未来都市」「誰一人取り残さない」ことを目指しています。

コロナ禍にあって、特に若者、女性たちの雇止め、非正規雇用による貧困、事業継続が厳しい人たちへの支援、くらしの底上げなど、社会

保障の充実が不可欠です。

私たちは、市民が困った時に「自助」を強いる社会に未来はないと考えます。郡山市にあっても、雇用対策、子育て、教育、介護、健康寿命の延伸、事業者支援等々、弱い立場の方たちに寄り添った政治が求められています。

今後とも皆様のご意見ご要望をよろしく願いたします。

6月市議会「議案」の特徴

万全の体制を整え、安全・安心のまちを創ろう!

郡山市議会6月定例会は、6月4日開会、6月30日閉会の日程で開催されました。提出された議案は、予算議案6件、条例議案11件、その他議案9件、計26件でした。

一般会計補正予算案、43億4,347万円、特別会計予算案、10億3,986万円、合計53億8,333万円、累計2,307億7,220万円となりました。補正予算の主な内容は、新型コロナウイルス感染症拡大防止策と医療提供体制の維持として、専門業者による学校のトイレ清掃等の継続等、安定した雇用環境の維持と事業継続への支援として、郡山産鯉の学校給食への提供等、感染状況等を見極めた観光支援事業として、教育旅行助成事業補助金等、新しい生活様式への転

換支援として、ユラックス熱海へのWeb会議環境の整備事業等の各事業を審議し、6月30日に本会議を開催し、全議案を可決しました。

立憲・社民Fの質問と態度

立憲・社民F市議団は、代表質問に八重樫小代子議員、一般質問に柳田尚一議員が登壇しました。

八重樫議員は、1. 市政方針について、(1)SDGsの基本理念等の実現、(2)市政執行における職員の異動、2. 新型コロナウイルス感染症対策について、(1)PCR検査、(2)ワクチン接種、(3)オリンピック事前キャンプなど、柳田議員は、1. デジタル市役所の実現について、2. 公民館

のあり方について、3. パークゴルフ場について、4. 乗り合いタクシーについて、5. 会計年度任用職員について、当局を質しました。

また、6本提出された請願中、地方財政の充実・強化を求める請願、被災児童生徒就学支援等事業の継続を求める請願は、全会一致で採択されましたが、トリチウム等を含む処理水の海洋放出の再検討等を求める請願2本、新型コロナウイルス禍による米危機の改善を求める請願、逢瀬川のバックウォーター対策を求める請願は賛成少数で不採択となりました。尚当市議団は、トリチウム処理水の海洋放出に関する請願に賛成の立場で討論に立ち、賛同を求めました。

①



42mm 17mm

総務財政常任委員
八重樫小代子(七期目)
立憲・社民フォーラム市議団会長
郡山市七ツ池町五一一六
TEL/FAX 九二〇五一一六

①



文教福祉常任委員
飯塚裕一(二期目)
立憲・社民フォーラム市議団幹事長
郡山市宇菜根屋敷二二一六六
TEL/FAX 九三二一一九九七

①



建設水道常任委員
柳田尚一(二期目)
立憲・社民フォーラム市議団幹事長
郡山市逢瀬町河内宇屋敷一五七
TEL/FAX 九五七一一三四

代表質問 市政について、立憲・社民フォーラムから質問しました。

【質問者】 八重樫 小代子

保育所の待機児童解消対策は

【質問】 認可保育施設の月別待機児童数は本年4月のみゼロ。5月は4名。ちなみに令和3年3月84名。月別継続入所希望児童数は、4月77名、5月118名。令和3年3月593名です。認可保育施設待機児童及び継続入所希望児童の解消策は。

【回答】 来年4月からの受け入れを目指している開成保育所20名分の定員を拡大するとともに、年度内に認可外から認可保育施設への移行を行う2施設、定員38名分整備を予定しており、来年4月には、公立・私立を合わせた認可保育施設は86施設、総定員数は5,682人となる見込みです。潜在保育士などの活用を図る「応援一時金」、宿舍借り上げ費用の助成、保育補助者・支援者の雇用助成など同時に進行させ、年度内に増加した待機児童及び継続入所希望児童の解消に努めてまいります。

ワクチン接種スケジュールは

【質問】 国が示している12歳以上の方々への本市の接種終了までのスケジュールを伺いたい。

【回答】 65歳以上の高齢者に対するワクチン接種は、国が示す7月末を目途に希望する高齢者へ、接種完了に向け取り組んでいます。また、訪問介護事業所の職員、約1,600人や保育士・幼稚園教諭、子育て支援員など約3,000人にワクチン接種を行うこととしています。また基礎疾患を有する方等約15,000人、介護従事者など約2,000人、60歳から64歳までの方約20,000人順次接種券を発送、予約受付。更に小・中学校教職員等約2,500人へは7月5日の週から順次接種開始します。12歳以上60歳未満の方々へは、国が表明した11月までの接種完了をめざします。

希望する市民へのPCR検査は

【質問】 いわき市などは、クラスター発生時、希望する市民へ

PCR検査を無料で実施しましたが、本市は希望する市民へPCR検査を実施してきませんでした。今後はどうされるのか。

【回答】 症状、行動歴などから感染している可能性が通常よりも高いと判断される人に対して検査をするという考えに基づき、感染された方の疫学調査により、濃厚接触者や接触者を把握し、クラスターが発生した事業所や学校等行政検査をしてきました。ワクチン接種の進捗状況や感染状況の推移を見ながら、今後も、必要な方にPCR検査します。
※（県内で最も感染者が多い郡山市はPCR検査の拡充が必要です。）

子供の居場所づくり学習支援を

【質問】 内閣府子どもの貧困対策担当予算「地域子供の未来応援交付金」等を活用し更なる学習支援を。

【回答】 交付金メニュー活用も視野に子ども食堂における学習の場の提供や小中学校のタブレット端末の有効活用など方策を検討します。

一般質問 市政について、質問しました。

【質問者】 柳田 尚一

デジタル市役所実現への集中投資について

【質問】 マイナンバーカードの交付に対する不信感やコロナウイルス接種の予約に際し、インターネットになれていない高齢者をはじめデジタル弱者への支援は。

【回答】 マイナンバーカードの交付状況は令和3年6月で84,961件、交付率は25.5%。ワクチン接種の予約は電話56.4%インターネットが43.6%となっており、デジタル弱者対策として「スマートシニア応援事業」を予算化しており、また、障害のある方には「 아이폰基本操作体験」等多様なニーズに則した支援をしてまいります。

公民館の在り方について

【質問】 公民館長や職員の処遇改善や公民館の将来の在り方を示せ。

【回答】 館長及び職員の処遇は従事する職務、職責に応じたものであると考えます。公民館の将来として「自助、共助、公助、絆」に基づく公民協奏による地域作り支援、SDGsの基本理念に基づき地域課題の解決に取り組んでまいります。

パークゴルフ場について

【質問】 パークゴルフ場整備調査業務に50万円当初の予算内容、整備計画は。

【回答】 今年度の予算内容は先進都市視察や講演会を行い関係団体との意見交換を進めてまいります。また、整備計画について「郡山市公共施設等総合管理計画」の中で検討してまいります。

乗合タクシーについて

【質問】 乗合タクシーの業務委託契約内容は。また、JR駅が無い逢瀬・三穂田地区に市内から湯治、観光する市民に駅から運行することを検討すべき。

【回答】 委託料は1運行に要した認可運賃いわゆるタクシメーター料金に利用者からの利用料を差し引いた額と予約オペレーター費用として月額1,600円を加えた額であります。市内から逢瀬・三穂田地区への利用については市内外への周知に努め多くの声を聞きながら検討してまいります。

会計年度任用職員について

【質問】 コロナ禍による事業の終了や予算の削減で任用が継続されなかった事例はあるのか。またコロナ禍の状況から緊急雇用対策事業を継続すべき。

【回答】 任用に至らなかった方は10人であり、内訳は事業終了等による方が4人、勤務成績による方が6人です。またコロナ禍により離職された方、企業内定を取り消された方、大学生など約50人の任用を予定しております。

6月議会で決まったこと

みなさまの暮らしと市政に反映されます!

消防団の装備と活動拠点の充実に 7,396万円(市債)

○消防団車庫詰所の建替え

(7,290万円)

消防団の活動拠点となる消防車庫詰所の老朽化等に対応するため、郡山市消防団改編計画等に基づき建替えを行います。なお、年度内3月ころには立替え予定です。

安積地区隊(旧中牛庭班)は、築後約40年経過しています。

喜久田地区隊(旧早稲原班)は、築後約40年経過しています。

○林野火災等へ対応した背負い式水のうの補充 106万円

気候変動等で大規模化する恐れのある林野火災対策として、山間部の消防団へ背負い式水のうを追加配備します。

けんしん郡山文化センター 躯体・舞台の復旧修繕に 3億7,444万円 社会教育施設災害復旧事業債

令和3年2月13日に発生した地震により被害を受け、2月14日から休館となっていましたが、以下のような被害状況等の復旧修繕を行い、今年12月には、施設再開見込みとなっています。

● 事業費 3億7,444万円

● 修繕費 3億7,246万円

建築物等 1億3,987万円

舞台設備 2億3,259万円

・委託料 198万円

修繕監理業務

○舞台設備修繕(吊り物装置破損、変形、照明・音響器具破損等)

○建築物等修繕(空調機ダクト、天井破損、シャンデリア破損、冷温水配管破損等)

○修繕監理委託(修繕内容と設計図書との照合・確認)

治水の安全度を高めるための河川整備に 3,410万円

国の「防災・減災・国土強靱化のための5ヶ年加速対策」と連携した緊急自然災害防止対策事業債を活用し普通河川の改修を進めます。

実施内容として測量委託河川は

「大槻川」大槻町下町、「中川」湖南町福良、「川底川」三穂田町八幡。

改修工事として「宮南川」逢瀬町多田野。

LED化の推進と施設の安全利用に 市単独、4,000万円

2050年CO₂排出ゼロに向けた取り組み及び施設の機能向上や安全利用にむけた、郡山カルチャーパークアリーナ照明器具のLED化及びつり天井の修繕を実施します。

事業の(修繕)の概要として照明器具LED化全99台⇒1,550万円。吊り天井修繕約3,000ヶ所⇒2,450万円。

事業効果として電気使用量の約7割削減。維持管理費の削減。CO₂排出量削減。施設機能・安全性の向上及び長寿命化の推進等です。

学校給食充実による生徒の栄養支援と郡山産鯉の消費拡大に 141万円

栄養価の高い郡山産の鯉を中学校給食に提供し、生徒の栄養支援・学校給食の充実を図るとともに、コロナ感染症により需要減少が続いている郡山産鯉の消費拡大により生産者等の事業継続を支援していくことが決まりました。

○対象：市立中学校22校の生徒等

8,700人に(7月実施)

○効果

・生徒の栄養バランスの確保

・郡山産鯉の消費拡大・魅力発信

新常態・民需の好循環支援のさらなる発展に 5,731万円

コロナ禍における市内事業者の事業継続とウィズコロナにおける感染防止対策と経済活性化の両立を図るため、以下の事業を実施することが決まりました。

○ふくしま感染防止対策認定店応援金 5,000万円

【対象者】認定された飲食店等

【給付額】1店舗当たり10万円

○教育旅行助成事業補助金 600万円

市内宿泊施設に宿泊し、市内をはじめ広域圏内などの名所旧跡等を巡る行程を組み入れた教育旅行を実施する県内外の小中学校等に対し、助

成金を支給します。

【対象者】委任された旅行会社

【助成額】1人泊当たり2,000円

【補助要件】郡山市内の宿泊施設に1泊以上宿泊

児童生徒への生理用品配付など感染症対策の拡充に 3億6,649万円

コロナ禍で様々な経済的負担が生じている子育て世帯のさらなる負担軽減を図るとともに、新型コロナウイルス感染症対策の徹底及び児童生徒が安心して学べる教育環境整備を進めていくことが決まりました。

○生理用品サポート事業 531万円
生理用品を小中学校の保健室に常備し、必要とする女子児童生徒に対し無償で配付

○学校給食費負担軽減 2億9,250万円
保護者負担軽減のため、給食費の2分の1相当額の支援を第2学期も継続実施

○専門業者による学校トイレ清掃

4,353万円

感染リスク低減と教職員の働き方改革推進のため、学校トイレの清掃業務委託を第2学期も継続実施

○スクールバス増便 1,258万円
3密解消のため、スクールバス等の増便を第2学期・第3学期も継続して実施

子育て世帯に対する特別給付金の給付に 2億7,933万円

長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、特に経済的に影響を受けている低所得の子育て世帯の生活を支援するため、本年5月に給付したひとり親世帯以外の世帯を対象に、特別給付金を支給することが決まりました。

【給付対象】

①児童手当等の受給者で令和3年度の住民税が非課税の世帯

②対象児童(令和3年度末18歳)の養育者で、新型コロナウイルスの影響を受けて家計が急変したと認められる者(直近①と同程度)

【給付額】児童1人当たり5万円

【給付方法】

・給付対象①…申請不要(口座振込)

支給日…7月15日予定

・給付対象②…申請必要(審査→支給)

7月21日受付開始予定

常任委員会からのご報告

郡山市には4つの常任委員会があり、予算・条例などの議案や、請願などを専門的かつ効率的に審査をし、さまざまな政策実現に取り組んでいます。

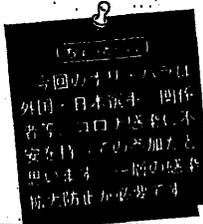


総務財政常任委員会

東京2020オリンピック ハンガリー水泳チーム事前キャンプについて

総務財政常任委員
八重樫小代子

新型コロナウイルス感染症拡大の中、1年延期された東京2020オリンピックでは、郡山市にハンガリーから水泳チームが事前キャンプとして来ました。当初、7月13日から22日の10日間が7月25日までの17日間に、選手達40人参加予定が選手・スタッフで46名に変更となりました。また、日本到着後、PCR検査で陰性であれば、隔離期間なく郡山市に来ました。選手達のワクチン接種は全員済、市職員等関係者90人も7月18日に2回目接種が終わりました。

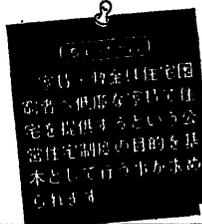


建設水道常任委員会

市営住宅の入居者サービス向上を 推進について

建設水道常任委員
柳田 尚一

休日・夜間の緊急対応及び修繕の迅速化や、市と指定管理者の業務分担による運営の効率化を主な導入目的とし、より入居者サービスの向上、運営管理の更なる効率化、課題解決体制の充実が図られるとして市営住宅の管理に指定管理者制度を導入するとしています。対象は市内全39団地が指定管理の対象で指定管理期間は令和4年から令和8年度の5年間とし、今年の7～8月に指定管理者を募集を予定しています。



文教福祉常任委員会

被災児童生徒の十分な 就学支援を求める請願について

文教福祉常任委員
飯塚 裕一

東日本大震災から10年が経過しましたが、福島県には現在でも約6,500人の子どもが、県内外で避難生活を送っています。この子どもたちが、安心して長期的に就学・修学していくためには、現在全額国庫負担により実施されている「被災児童生徒就学支援等事業」を、今後も継続して実施していくことが必要です。また、制度の継続を強く望む声が学校現場や保護者から届いていることから、本請願は、全会一致で採択することになりました。



環境経済常任委員会

新型コロナ禍による 米危機の改善を求める請願について

コロナ禍における米の需要の減少は2019年産米の過大な在庫を生み、2020年産米の市場価格は大暴落しました。また、感染拡大や緊急事態宣言の発令により、需要減少に歯止めがかからず、2020年産米の販売不振と米価下落は底なしの状況となっています。さらに、2021年産米の大暴落も予想される状況にあります。今後、福島県産の米価下落を避けるため、国に支援を求めるべきとの意見が出されましたが、残念ながら賛成少数で不採択となりました。



請願に対する立憲・社民フォーラムの考え方

請願第28号、国に対し「トリチウム等を含む処理水の処分の処分方法について再検討を求める意見書」の提出を求める請願、加えて請願第29号、「多核種除去設備等処理水の海洋放出の方針決定を撤回し、当面は陸上保管することを求める意見書」を国に提出することを求める請願について、立憲・社民フォーラムは賛成討論を行い議員各位に賛同を求めてきました。

2021年4月13日、政府は東京電力福島第一原子力発電所の構内に保管されているトリチウムを含むALPS汚染水を海洋放出により処分を行うと関係閣僚会議で決定し、2年後に海洋放出する準備を始めました。

このことは、2015年国と東京電力が福島県漁業協同組合連合会と結んだ「関係者の理解無しにはいかなる処分もしない」との約束を反故にするものであり、沿岸漁業者

の10年に及ぶ本格操業に向けた努力を水泡に帰することになりかねません。

また、福島県民や漁協などの関係者の理解や風評被害対策を具体的に示さない政府の姿勢は、民意を無視するものであり、民主的な合意形成のない政府決定は、無効といえます。

このような状態でALPS処理汚染水を海洋放出すれば、福島県のみならず、日本の漁業全体に打撃を与えるばかりか、地球規模で放射能汚染を拡散し、未来の世代に負の遺産を残す事になります。

立憲・社民フォーラムは海洋放出の方針決定を撤回し、再検討を含めた対応を求めていきます。

提言・ご意見をお寄せください。

編集後記

郡山市は、国のデジタル改革関連法の成立に基づき、DXをこれまで以上に「デジタル市役所」として推進していくとのことです。しかし、国のデジタル改革関連法に対し、国会では、情報システムの共同化や、国・地方の行政機関が集めた個人情報目的外利用の要件限定化など、問題の指摘がありました。

DXは、行政事務の効率化や市職員の働き方改革、市民サービスの向上に資するものであるべきと考えますが、当然にして市民の個人情報の管理、情報の限定利用に、今後も努めてほしいと思います。また、市民には「デジタルありき」ではなく、あらゆる媒体を使った情報提供を進めていくべきと考えます。

支出調書

会派名	立憲・社民フォーラム	代表者	経理責任者	起案者	
				柳田尚 	
区分	事由	費目金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費	複写サービス料金(令和3年4月~6月分)	印刷製本費	1,608	翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年 8月 26日	現金出納簿 支出番号	13	合計	1,608

支出明細書兼支出証明書

支出番号 13

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		印刷製本費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)					※該当する支出費目を記入
政務活動に係る資料作成の為					
内 容					
複写サービス料金(令和3年4月~6月分)					
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年 8月 26日	三英堂事務機株式会社		1,608 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通					印

30-N^o 002086 **領 収 書**

令和 ~~平成~~ 3 年 8 月 26 日

印 紙

立憲・市民プラットフォーム 様

下記の通り領収致しました

新しい事務機 **3AD** 便利な文具

三英堂事務機株式会社

代表取締役 柳 沼 郎

郡山市大町1-6-14 電話 932-0026(代)

総務部 電話 931-6459

営業センター 郡山市喜久田町御1-50-1

電話 (024)959-6220(代) FAX 959-6461

計									
			¥	1	6	0	8		

品 名	規 格 柄	数 量	単 価	金 額	摘 要
ITC-AT		4		1608	
消費税額					
合計				1608	

扱者印

30.7.100

請求書

令和3年6月30日

立憲・社民フォーラム 様

新サービス 便利な文
三英堂事務機株式
代表取締役 柳沼 克
都立大目6番1
TEL959-6220 FAX959-6461

下記の通り請求致します。

合計金額	¥1,608. - (税込み)
------	--------------------

品名	数量	単位	単価	金額	
4月分 複写サービス料金	モノクロ	656	枚	0.495	324
	カラー	0	枚	5.3273	0
5月分 複写サービス料金	モノクロ	78	枚	0.495	38
	カラー	0	枚	5.3273	0
6月分 複写サービス料金	モノクロ	2,519	枚	0.495	1,246
	カラー	0	枚	5.3273	0
消費税及び地方消費税を加算した価格です。					
合計				1,608	
備考					

No. 042-1